

入会手続き

入会希望・資料請求の方は、下記の事務局までご連絡ください。ホームページから入会することもできます。

協会のホームページ

<http://www.jadta.org/>

	入会金	年会費
正会員	3,000円	7,000円
学生会員	3,000円	3,000円
賛助会員	無料	(一口) 50,000円

入会のお申込み・お問合せ

日本ダンス・セラピー協会 事務局

〒134 - 0084

東京都江戸川区東葛西6 - 7 - 5

吉卯産業ビル1F

滋慶イースト本部内

FAX 03 - 5605 - 8283

nyukai@jadta.org



JADTA
Japan Dance Therapy Association

日本ダンス・セラピー協会



協会の目的

ダンス・セラピーの理論と技法の向上に向けて、会員同士の情報交換、交流及び研究の場として、ダンス・セラピーの普及を目指します。

協会の概要

設立：1992年10月/東京

会員数：約200名

名誉会長：芙二三枝子

(芙二三枝子舞踊研究所所長)

会長：平井タカネ

(名古屋学芸大学教授)

副会長：岩下徹

(山海塾舞踏手・
京都造形芸術大学客員教授)

町田章一

(大妻女子大学教授)

顧問：シャロン・チェクリン

(元アメリカダンスセラピー協会会長)

ダンス・セラピーって何？

ダンスやからだの動きを通して、からだと心を調和させ、自分自身を発見したり、不調や障害を軽減する方法を、ダンス・セラピーと言います。ダンス・セラピーは、ダンスセラピストによってさまざまな実践が行なわれています。

ダンス・セラピーの療法的意義・効果

心とからだは別々のものではなく、互いに影響しあい、強く結びついています。心が病めばからだも歪み、からだを満たれば心も高まります。ダンス・セラピーは、からだの動きやリズム、気持ちやからだのふれあいを通して、心身を調整し、自分自身を見つめ直す機会を提供します。そして心身の不調や障害がある場合には、より良い状態へ導きます。私達は、ダンス・セラピーが医療・福祉・教育・芸術等の幅広い分野で研究実践されていくよう活動しています。



活動内容

1. 会報・研究誌の発行

国内外の情報、文献および人物、原著論文、症例研究などを報告します。

(会報は年4回発行)

2. 研究大会

全国から会員が集まり、研究発表とワークショップを行ないます。

(年1回)

3. 研究会

毎回テーマを決め、会員を中心にして理論と実技の研鑽をします。

(東京・関西)

4. 資格認定

ダンスセラピスト、アソシエイト・ダンスセラピスト、ダンスセラピー・リーダーの資格を認定しています。

(詳細は協会HPをご覧ください)

